

秋田の こくほ

統計資料は
ホームページから

<https://www.akita-kokuhoren.or.jp>

秋田 国保 検索



2025
No.714

1

Contents

- 【年頭のご挨拶】 2
- 【国保制度改善強化全国大会】 ... 3
- 【保険者紹介】 井川町 4
笑顔が咲き誇る桜のまち
- 【連合会TOPICS】 6
- 【コクホ食堂】 8

今月のテーマは「冷え対策」
秋田県栄養士会 地域活動職域事業部



(写真：井川さくら駅イルミネーション)

国保制度改善強化全国大会



国保制度改善強化全国大会

将来にわたり安定した国保制度の運営に向けて

国保中央会など国保関係9団体は令和6年11月15日(金)、東京都「砂防会館」において「国保制度改善強化全国大会」を開催した。

主催者挨拶では国保中央会大西会長(高松市長)が、国保制度を将来にわたって持続可能なものとしていくために、国保関係者の努力に加え、国にも重要な責任を果たすことを求め、「新国保制度を安定的に運営するための大前提である、毎年度3400億円の公費投入の確実な実施を強く要請する。さらに、深刻さを増している医療・保健・介護の人材不足や地域偏在の問題には、早急の総合的な対策を講じるとともに、公立病院等の医療提供体制の確保に十分な支援策を講じることを求める。加えて、国保総合システムは国保運営の基幹システムであり、開発や運用には市町村等保険者に追加的な財政負担が生じないよう、国の責任で必要な財政措置を講じること強く求める。」と訴えた。

大会では、被用者保険の適用拡大の検討が進む中でも保険者機能の堅持などを求める12項目の決議を全会一致で採択した。医療保険制度の一本化、普通調整交付金が担う自治体間の所得調整機能の堅持、こどもの医療費を助成する全国一律の制度の創設などを盛り込み、国に対し実現を訴えている。大会終了後、決議の実現に向け政府や与野党の国会議員に対して集中陳情を展開した。

なお、本県では、各地区協議会等から10名が大会へ参加したほか、地元選出等国会議員へ陳情書を送付し、陳情活動を行った。



美郷町国民健康保険事業の運営に関する協議会委員
照井 哲氏



秋田県国民健康保険診療報酬審査委員会委員
佐々木 範明氏

厚生労働省は、国保事業への永年にわたる顕著な功績を称え、令和6年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰の被表彰者17名を決定しました。

本県における被表彰者は次のとおりです。受章された皆様には心からお慶び申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和6年度 国民健康保険関係功績者 厚生労働大臣表彰



年頭のご挨拶

秋田県国民健康保険団体連合会 理事長
齊藤 滋宣

新年あけましておめでとうございます。
令和7年の新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。
保険者並びに関係団体の皆様方におかれましては、国民健康保険事業の健全な運営にご尽力いただいておりますことに深く感謝と敬意を表します。また、本会の事業運営に対し格別のご支援とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、国民健康保険は、国民皆保険制度を支える基盤として、制度創設から長年にわたり、地域住民の健康増進のため寄与してまいりました。しかしながら、国保を取り巻く状況は、加入者の年齢構成が高いことや医療費水準が高いこと、また、所得水準が低く保険料(税)の負担率も著しく高いことなど構造的な問題を抱え、厳しい運営を強いられております。

こうした状況を踏まえ、平成30年度には国の3,400億円の公費投入など財政支援の拡充による国保財政の基盤強化、新たに都道府県を国保財政運営の主体とする新国保制度が施行され、国保関係者のご尽力により順調に運営されております。しかしながら、制度の構造的問題は継続しており、また、人口減少と少子高齢化が進む中、被保険者が減少し、さらに被用者保険の適用拡大により、特に所得の高い被保険者の減少など、今後も国保の事業運営は厳しい状況が続くことが見込まれております。

本会といたしましては、こうした国の動向を注視しながら、データヘルスを活用した予防・健康づくりや重症化予防等、保健事業の支援を通じて医療費適正化に一層努めてまいります。また、診療報酬審査支払機関として、基幹業務であります審査支払業務の適正な執行とともに、保険者共同処理業務、介護保険における介護給付費、障害介護給付費、障害児給付費等の適正な審査支払業務の充実強化を図り、保険者事務の軽減に努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、関係各位の皆様におかれましては健康に十分留意され、新しい年が実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

理事長	能代市長	齊藤 滋
副理事長	美郷町長	松田 知己
常務理事	五城目町長	渡邊 彦兵衛
理事	鹿角市長	関 厚
監事	湯上市長	鈴木 大
〃	湯沢市長	佐藤 一夫
〃	にかほ市長	市川 雄次
〃	横手市長	高橋 大
〃	小坂町長	細越 満
〃	秋田県歯科医師 会連合会理事長	立花 透
〃	秋田市長	穂積 志
事務局長	大湯村長	高橋 浩
		工藤 浩
		外職員 同

井川町

笑顔が咲き誇る桜のまち

井川町は秋田県のほぼ中央にあり、出羽丘陵に源を発し八郎湯残存湖に注ぐ井川(全長11.6km)に沿って拓けています。総面積は47.95km²で東部は波状形の段丘を形成し、西部は平坦で広範な水田地帯を形成しています。

町には日本各地から集められた桜、約200種2000本が植樹された日本国花苑があり、全国に数か所しかない学術的にも貴重な公園となっています。また、平成12年から10年間にわたって開催された「桜の森彫刻コンクール」で各賞に選ばれた作品41基を展示し、さくらと彫刻の公園として親しまれています。

国保の取り組み

国保運営の健全化に向けて

令和3年に策定した第5次井川町総合振興計画において、「互いに尊重し支え合いでつくる誰もが安心して暮らせるまちづくり」を掲げ、生活習慣病の予防や健診活動による疾病の早期発見、早期治療の推進を掲げています。これらの活動が国保運営にも直結する施策であるため、健全な国保運営に向けて取り組みを加速させています。

しかし、令和6年において、国保加入者の前期高齢者(65歳〜74歳)の割合が61.9%であること、加入者の所得水準が低く国保税の負担が多いこと、さらに一人当たり医療費が全国や秋田県と比較して高い傾向が続いていることにより、厳しい財政状況が続いています。

こうした状況の中、井川町では国保運営協議会により国保税の税率を協議し、毎年税率の見直しを図り被保険者の負担軽減に取り組みんでいます。また、収納対策の取り組みとして、ショートメッセージサービス(SMS)を利用した滞納対策を行っています。本取り組みは分納中の滞納者のうち、指定の納期限までに納付できなかった方に対してSMSを利用して納付確認の通知を送るものであり、対象者は限定されるものの、滞納者の増加防止に効果的です。現段階では対象者を限定していますが、今後は対象を拡大し、広範囲に利用していきたいと考えています。

井川町

【国保の概況】

(令和6年10月31日現在)

総世帯数	1,686世帯
総人口	4,178人
国保世帯数	537世帯
国保加入割合	31.9%
収納率(令和5年度決算)	
・現年課税分	96.9%
・滞納繰越分	18.0%

保健対策シリーズ No.395

保健事業の取り組み

地域の健康は 食生活習慣の改善から

平成20年4月より各保険者に特定健康診査と特定保健指導が義務化されましたが、井川町では全国に先駆けて昭和38年より脳卒中予防対策を旗印にして、令和4年まで60年間、保険者を問わず町民全員を対象に循環器健診を行っています。循環器健診を基幹に保健事業を実施し、生活習慣病予防対策に効果をあげてきました。

令和5年から新たに住民健診として、秋田県総合保健事業団に事業を委託していますが、これまで同様に30歳以上の方の希望者が受診できるように実施しており、健診後の結果説明会もこれまで関係を築いてきた大阪大学や近畿大学の研究グループに、引き続き町民の健康管理にご協力いただいています。



副読本を用いた健康授業

こうした取り組みを参考に、(1)より早期から、将来の生活習慣病発症を予防するための知識・習慣を身に付ける、(2)子どもを通して、その家族、保護者の皆さんも健康に関する情報を受け取ることができ、(3)家族で健康について話すきっかけをつくり、家庭内で健康づくりの意識を高めることができることを目的として、令和元年に健康教育副読本「ずっとけんこう いかわっ子」地域みんなで健康〜を作成し、4年生から6年生までの児童を対象に副読本を使用した健康授業を実施しています。保健体育や家庭科、学級活動の時間を活用して、町の循環器疾患対策の歴史や健康づくりの取り組み、生活習慣病の説明やその予防のための生活習慣・食習慣等について学んでいます。特に、井川町は全国と比べ食塩摂取量の多さが課題として挙げられており、副読本事業の一環として、日頃の食生活を振り返って健康を考える機会にしていたために、児童・生徒や保護者を対象とした食塩摂取量を推定するための尿検査とアンケート調査を実施しています。

また、食育ボランティアである「井川町食生活改善推進協議会」は、貧血や



「健康メニュー弁当」販売の様子

高血圧改善のための減塩運動のほか、減塩の普及や食育にも力を入れており、井川義務教育学校4年生から6年生が参加しているふれあい学習「郷土料理クラブ」のサポーターとして調理実習指導を行っています。さらに、今年度から食生活改善推進委員が考案した減塩や野菜摂取メニューを、株式会社アマン井川店と協働して「健康メニュー弁当」として販売するほか、レシピ配布を通じて減塩や野菜摂取について考えてもらい、日常で意識してもらえるように働きかけを行っています。

今後とも行政、医療機関、住民組織が連携し、住民とともに減塩への取り組みや、生活習慣病の発症、重症化の予防に力を入れていきたいと思っています。

国保主管課長からの一言



井川町 町民生活課長 鷹谷 幸平 氏

人口減の中でも国保制度の安定維持を

国勢調査に基づく本町の総人口は昭和30年(1995年)の7,763人をピークに毎年減少が続く、令和2年(2020)年には4,566人と約40%減になっており、このペースで人口減少が続くと、令和32年(2050年)には2,151人になると推計されています。

国保被保険者も自然減による減少が続いており、令和6年時点で787人であった被保険者は、第3期データヘルス計画最終年度の令和12年3月末には363人が後期高齢者医療制度に移行されます。国保制度の安定維持と町民の負担を必要最小限とし、増え続ける医療費削減のため、特色のある保健事業の展開に努めたいと考えています。

1月

- 16日 柔整審査会
- 22日 審査委員会(23、24、25、27日)
- 23日 診療報酬再審査部会
- 24日 審査専門部会
- 27日 審査小委員会/合同研究会
- 28日 介護給付費等審査委員会
- 29日 鍼灸等審査会
- 31日 第2回監事会

2月

- 10日 第5回保健事業支援・評価委員会
- 13日 柔整審査会/第4回理事会
- 17日 審査委員会(18、19、20、21日)
- 18日 診療報酬再審査部会
- 19日 審査専門部会
- 21日 審査小委員会/合同研究会
鍼灸等審査会/
介護給付費等審査委員会/
- 26日 令和6年度国保事業功労者表彰式
並びに第139回通常総会/
第5回理事会

3月

- 13日 柔整審査会
- 19日 審査委員会(21、22、24、25日)
- 21日 診療報酬再審査部会
- 24日 審査専門部会
- 25日 審査小委員会/合同研究会
- 26日 介護給付費等審査委員会
- 27日 鍼灸等審査会

TOPICS 3

保険者実務を支えるために

【第三者行為求償事務担当者研修会(介護保険)】

本会は令和6年12月5日(木)、保険者等から21名出席のもと第三者行為求償事務担当者研修会(介護保険)をオンライン形式にて開催した。

はじめに、第三者行為求償事務アドバイザー森本範昭氏より「介護保険者における第三者行為求償事務について」と題した講演が行われ、第三者行為の事故事例や第三者行為求償案件を発見するためのポイント、損保会社への対応や認定調査の流れ等についての説明がなされた。

続いて、本会より「介護保険の求償事務—留意点について—」と題して、介護保険における第三者行為求償事務の問題と留意点や、事故と介護の相当因果関係の確認、損害賠償における請求や支払いの留意点等について説明を行った。



オンラインでの説明の様子

TOPICS 1

苦情発生傾向と対応方法を学ぶ

【介護サービス苦情相談担当者研修会】

本会は令和6年10月29日(火)、市町村会館大会議室において、保険者等から26名出席のもと介護サービス苦情相談担当者研修会を開催した。

はじめに、本会より、対応が難しかった苦情処理の事例や、過去7年分の統計から見た相談者と相談内容の傾向について、説明を行った。

続いて、介護福祉ライター宮下公美子氏より、「介護現場での苦情相談への対応について」と題して講演が行われた。宮下氏は、介護現場で何が起きていてなぜ苦情が発生するのか、また、対応が難しい相談者にはどのように対応すればよいのかについて、実際の事例や対応例を交えながら説明した。

参加者からは「気を付けるポイントや苦情に繋がる原因について理解できた」、「苦情対応に対する考え方や視点を学べた」といった声が寄せられた。



宮下氏による講演の様子

TOPICS 2

令和7年度事業計画及び当初予算(案)を説明

【全県国保等主管課長会議】



挨拶に立つ浅野室長

本会は令和6年11月28日(木)、令和7年度事業計画及び当初予算(案)について説明するため、全県国保等主管課長会議を保険者等から32名出席のもと開催した。

はじめに、本会の古谷常務理事が主催者挨拶を述べた後、来賓として秋田県健康福祉部健康づくり推進課国保医療室の浅野室長が「昨年度においては、第3期秋田県国民健康保険運営方針の改定に向けた協議や、第3期データヘルス計画の策定など、市町村の皆様には様々な御協力や御尽力をいただき、感謝申し上げます。また、皆様におかれましては、来年度の当初予算の編成作業を進めていることと思われるが、県においても来年度の国保運営の予算編成を行っているところである。特に、国保事業費納付金は、市町村の国保税率にも大きく影響するため、慎重にその算定を行っている。」と挨拶を述べられた。

種システムの安定的運用と必要経費の確保に努め、保険者事務の一層の効率化と軽減を図り、保険者の負託に応えるよう各事業を適正かつ効率的に実施する。また、データヘルスを活用した予防・健康づくりや重症化予防等の保健事業を通じた保険者支援のほか、保険者努力支援制度において重点化が図られていることから保険運営の安定化に資するよう、第三者行為求償事務の受託や支援強化等、保険者による医療費適正化の取組に対する支援を引き続き推進する。」とした基本方針のほか、実施事業及び負担金・審査支払手数料・電算委託料等について説明した。

会議では事務局より事業計画及び当初予算(案)等について、「診療報酬審査支払機関として審査支払業務改革の着実な推進に努め、支払基金との審査支払システムの共同利用開始に向けて取り組むとともに、国保総合システムをはじめとした各



事務局説明の様子

振込や資産管理もカンタン!
あなたのスマホが窓口。

ダウンロードはコチラから



あきぎんアプリ

秋田銀行

コクホ
食堂

【協力】
公益社団法人
秋田県栄養士会

今月の
テーマ

冷え対策

鮭の生姜ポン酢漬け

1人分の
栄養量

◎エネルギー:237kcal ◎たんぱく質:23.9g
◎脂質:6.1g ◎炭水化物:22.9g ◎食塩相当量:0.9g

RECIPE

【材料2人分】

- ・秋鮭 …… 2切れ(100g)
- ・塩・こしょう …… 各少々
- ・片栗粉 …… 適量
- ・玉ねぎ …… 100g
- ・まいたけ …… 50g
- ・かぼちゃ …… 80g
- ・オリーブオイル …… 小さじ1
- 生姜すりおろし …… 小さじ1(好みで加減する)
- A ポン酢しょうゆ …… 大さじ1
- 水 …… 大さじ2
- みりん …… 大さじ1
- 砂糖 …… 大さじ1/2

- ① 玉ねぎは薄切りにして、まいたけはほぐしておきます。
- ② かぼちゃは1cmの厚さにスライスし、両面にオリーブオイルを塗って、210℃のオーブンで15分位焼きます。
- ③ 鮭は塩・こしょうを振り、片栗粉をまぶしてオープンシートにのせます。200℃のオーブンかトースターで火が通るまで10分ほど焼きます。
※お使いの機種によって焼き加減が異なりますので、様子を見ながらご調整ください。
- ④ Aの調味料を合わせ、①を入れて、電子レンジ600wで2～3分加熱します。
- ⑤ ④に③を入れて10分漬け込み、味がなじんだらお皿に盛り付けます。

栄養士さんの
ワンポイント
アドバイス



鮭はDHA・EPAを含み、血流を良くする働きがあり、生姜に含まれるショウガオールという成分も血行を促進し、新陳代謝を活発にします。体を温める効果のある旬の食材も取り入れ、寒い冬を乗り切りましょう。

秋田県栄養士会 地域活動職域事業部
管理栄養士

ちだゆみ
千田由美さん

銀行のお取引は
スマホで！

北都銀行アプリ

ダウンロード
無料



アプリで簡単！

いつでも安心・便利にお取引！



残高・明細を
いつでも
確認

振込も
スマホで
便利

スマホ決済
との連携
も簡単

※アプリのご利用は無料です。ただし、アプリのダウンロードやお取引にかかる通信料はお客さまのご負担となります。

アプリの詳細
ダウンロード
はこちら▶



北都銀行